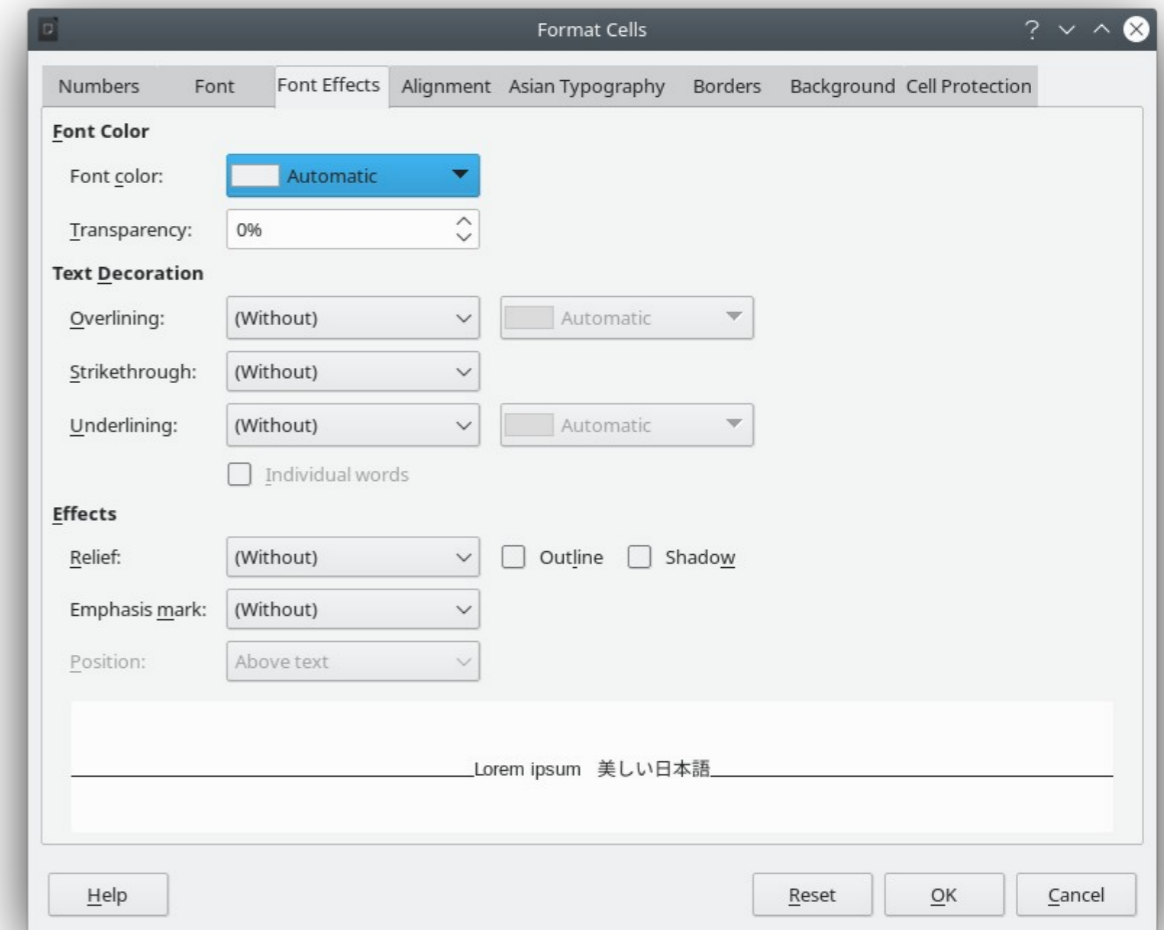


透明  
transparency

共通

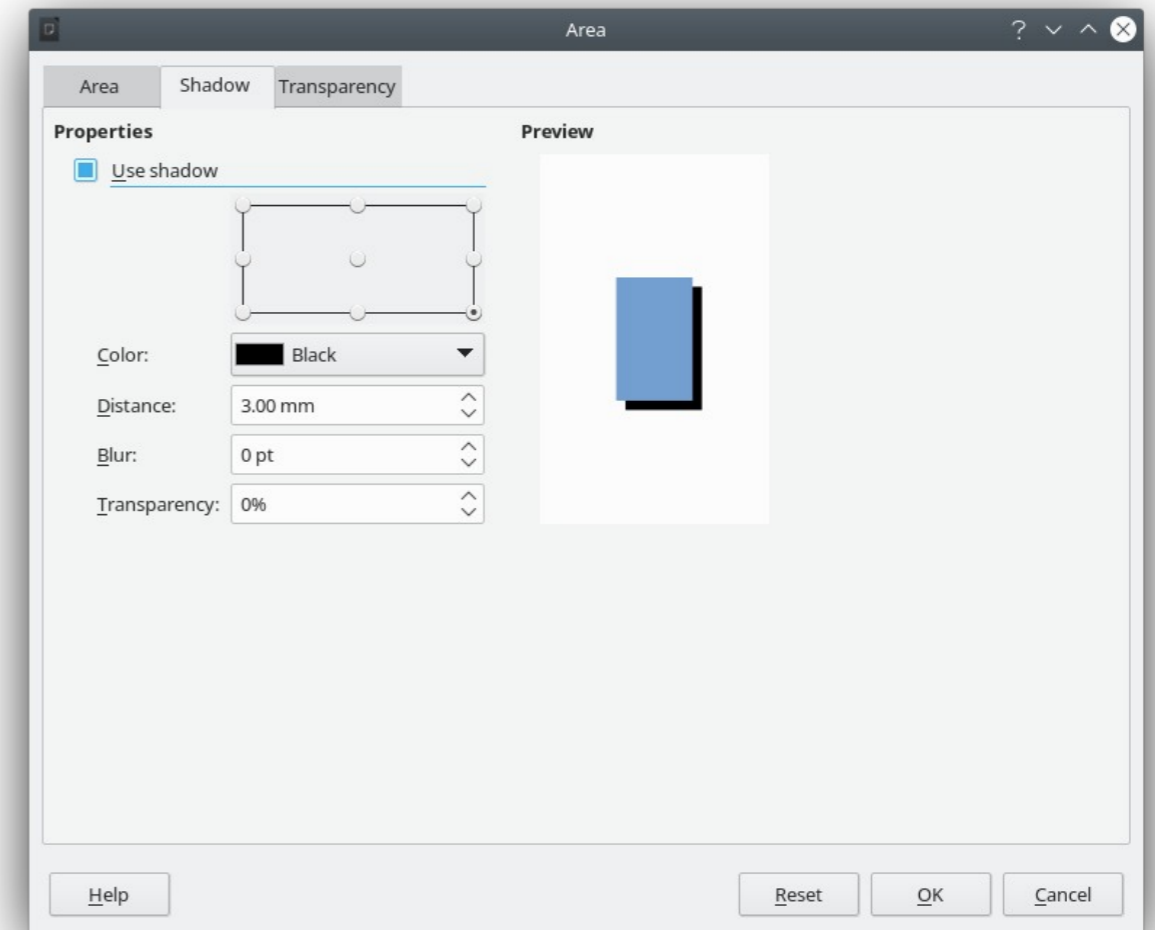
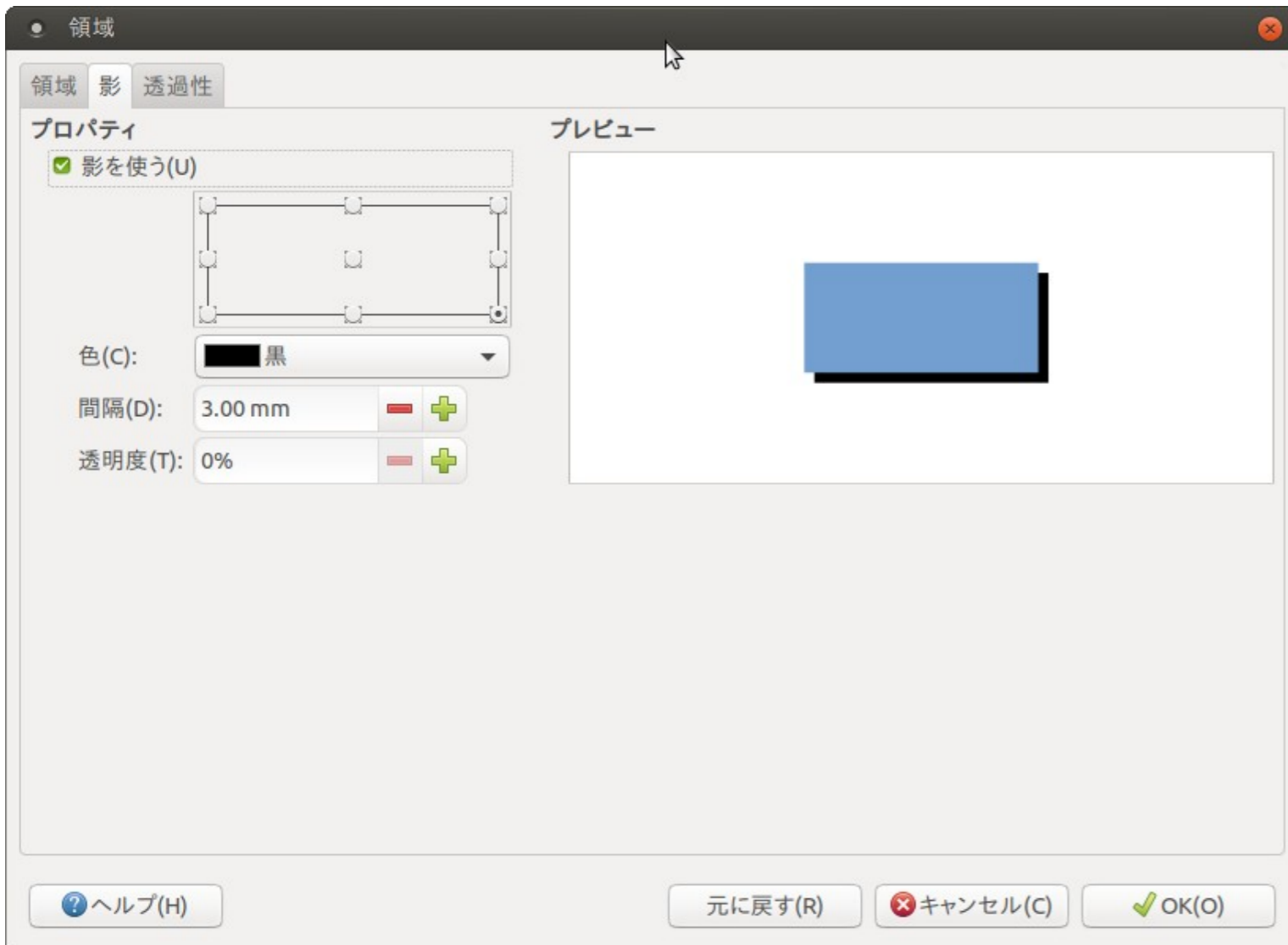
# フォントの効果



様々な場面で出すことができます

☞ 一例： Writerの 書式 > 文字の書式 より フォントの効果タブ

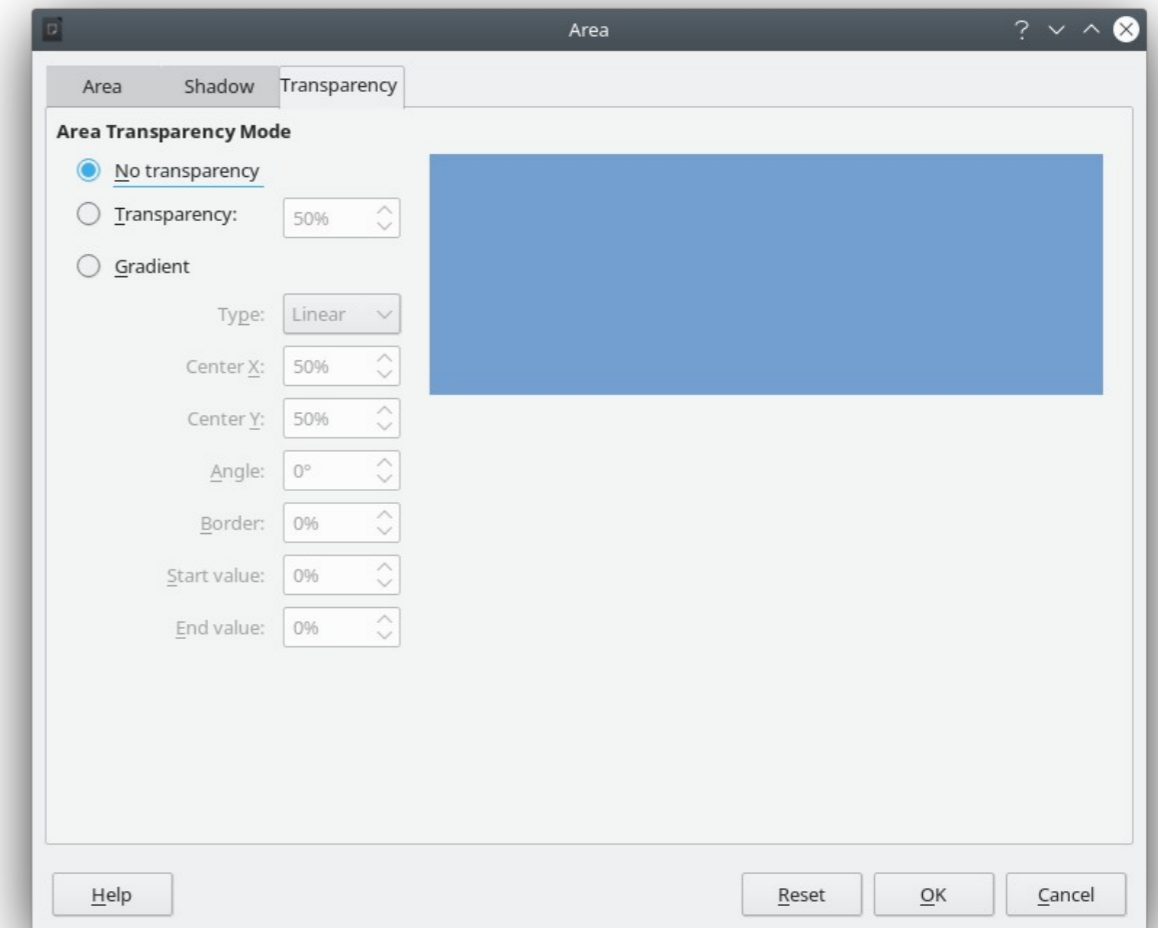
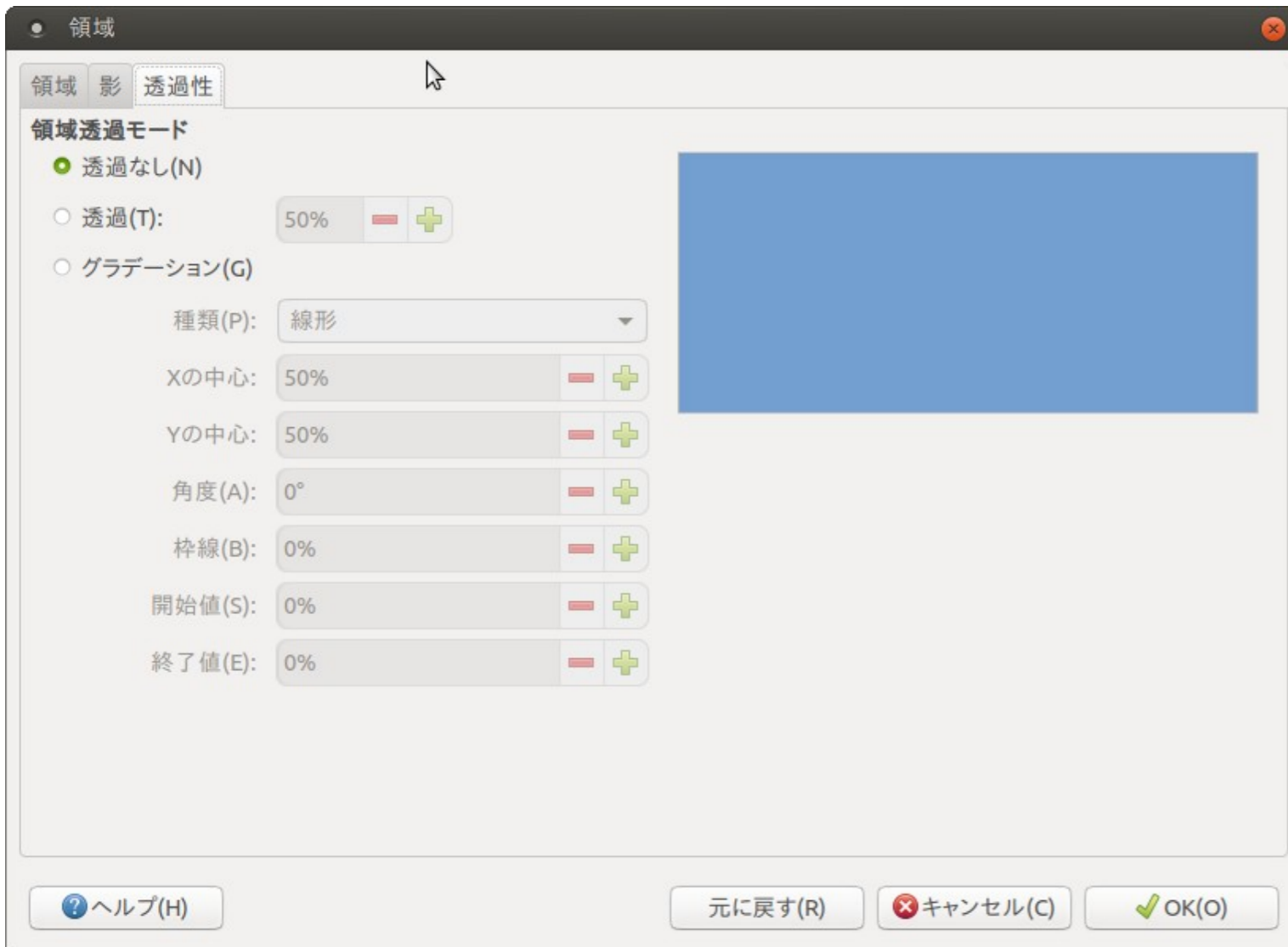
# 領域 > 影



様々な場面で出すことができます

- ☞ 一例： 1. Writerで図形を配置する
- ☞ 2. 図形を右クリック > 領域
- ☞ 3. 影のタブを開く

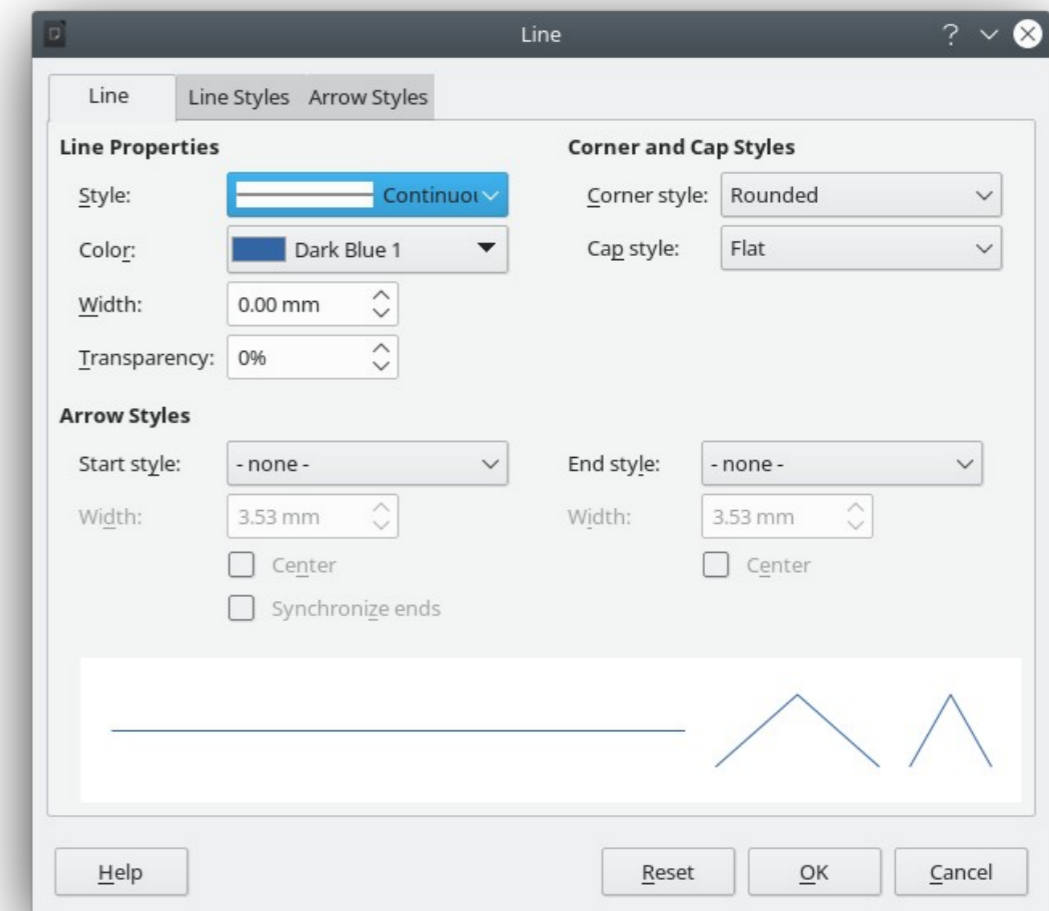
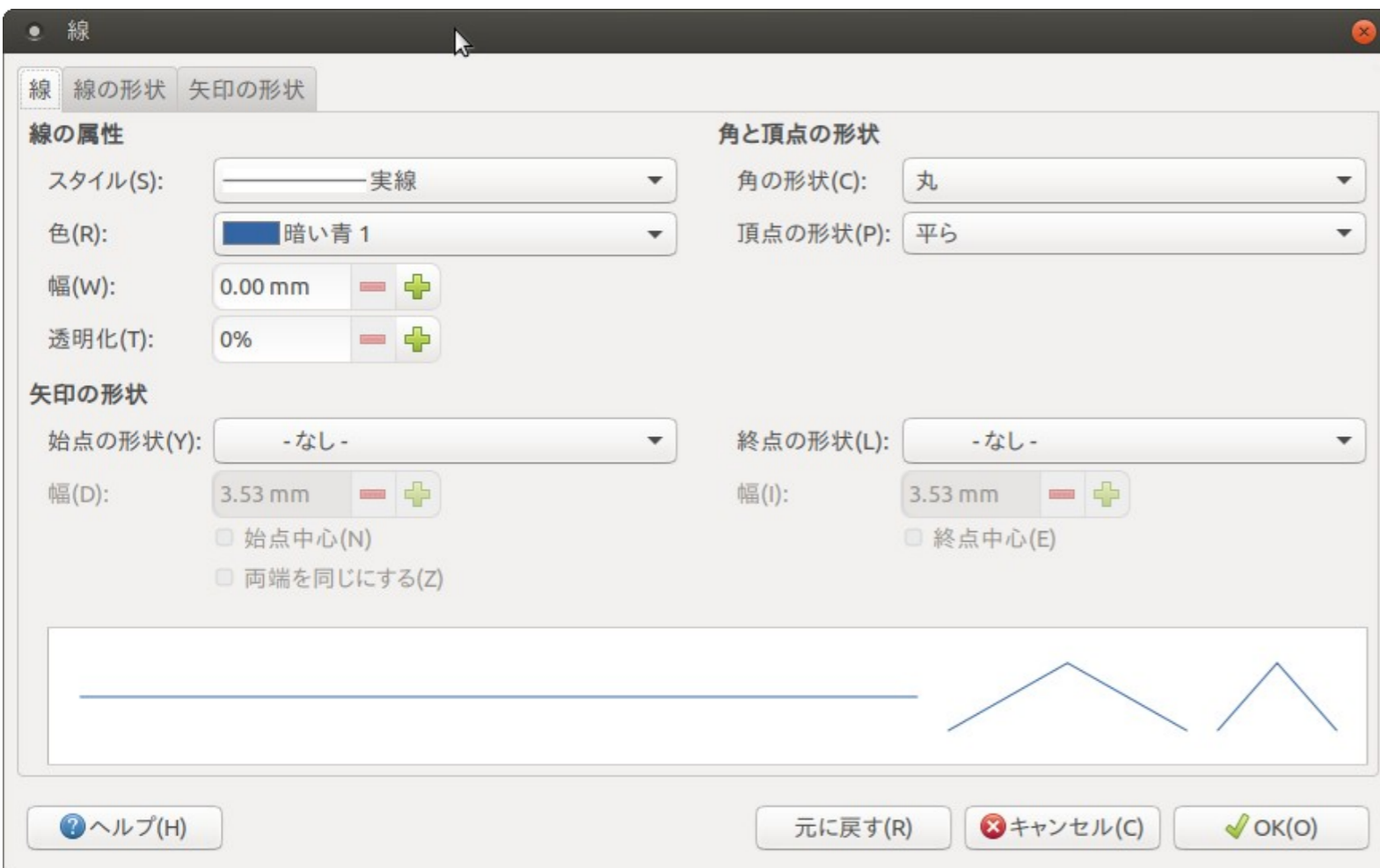
# 領域 > 透過性



様々な場面で出すことができます

- ☞ 一例： 1. Writerで図形を配置する
- ☞ 2. 図形を右クリック > 領域
- ☞ 3. 透過性のタブを開く

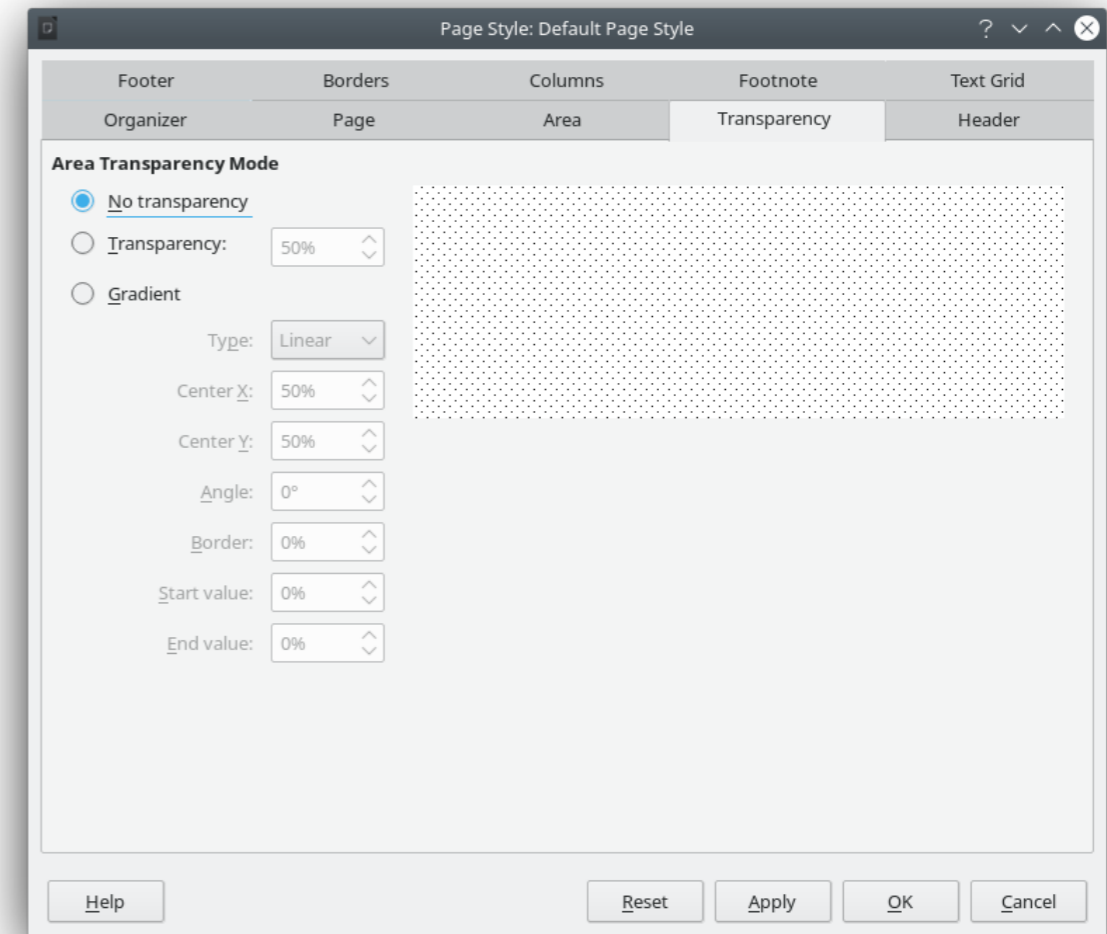
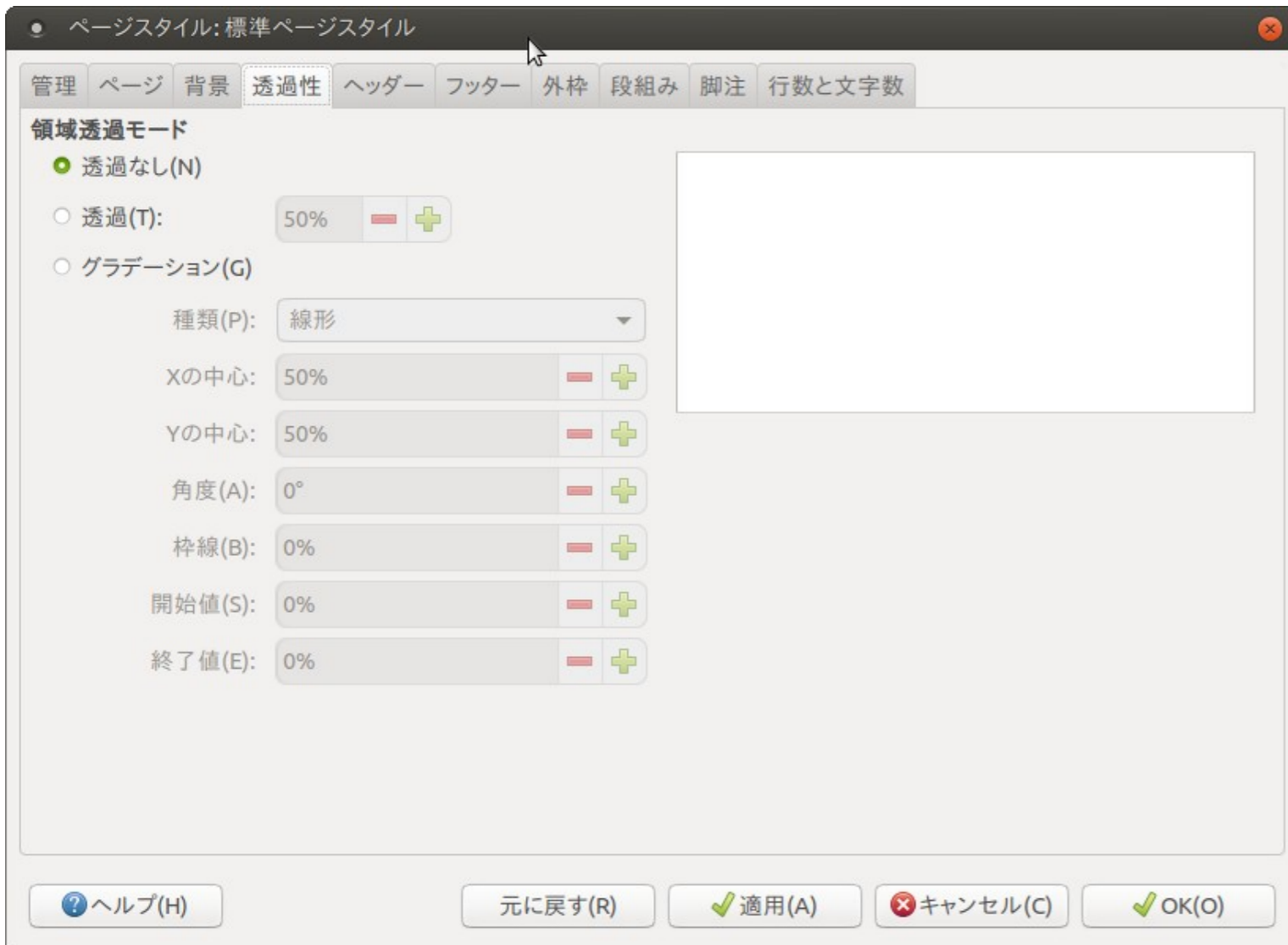
# 線のプロパティ



様々な場面で出すことができます

- ☞ 一例： 1. Writerで図形を配置する
- ☞ 2. 図形を右クリック > 線

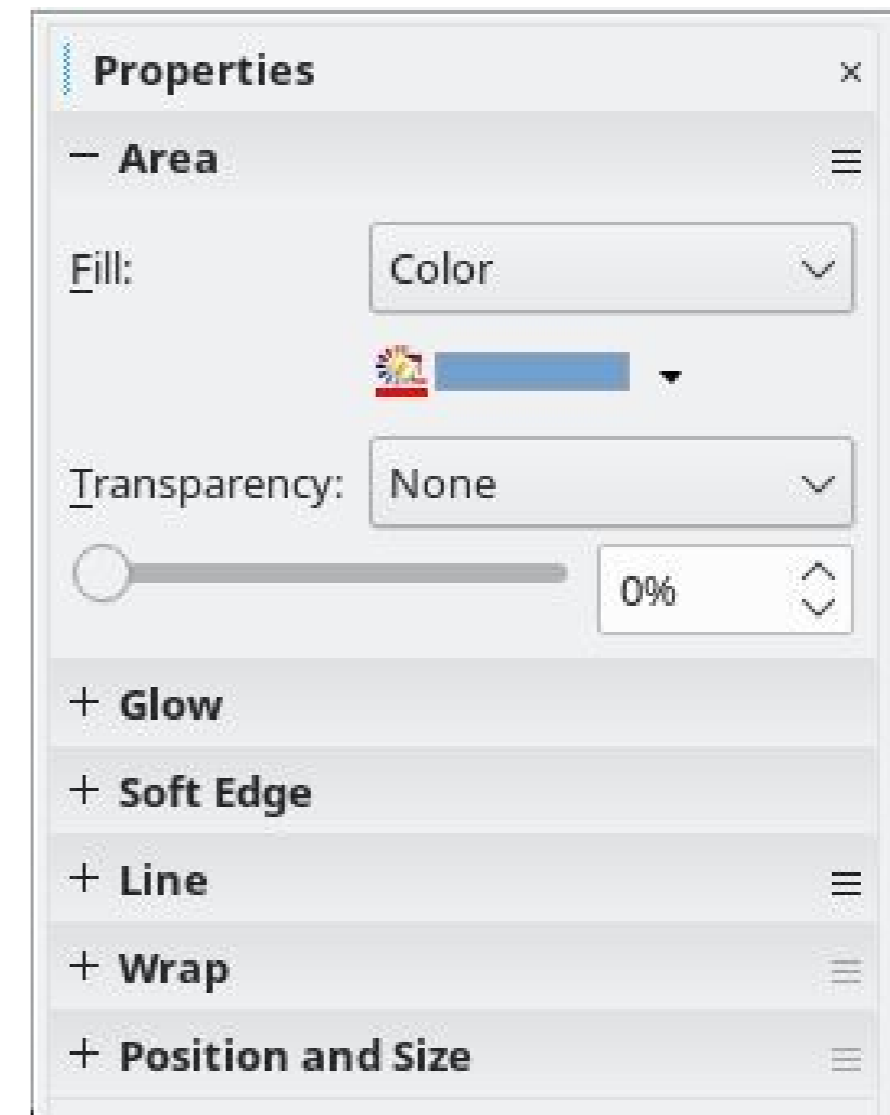
# ページスタイル > 透過性



様々な場面で出すことができます

- ☞ 一例: 1.Writer
- ☞ 2.menu > 書式 > ページスタイル

# サイドバー 図形選択時 領域

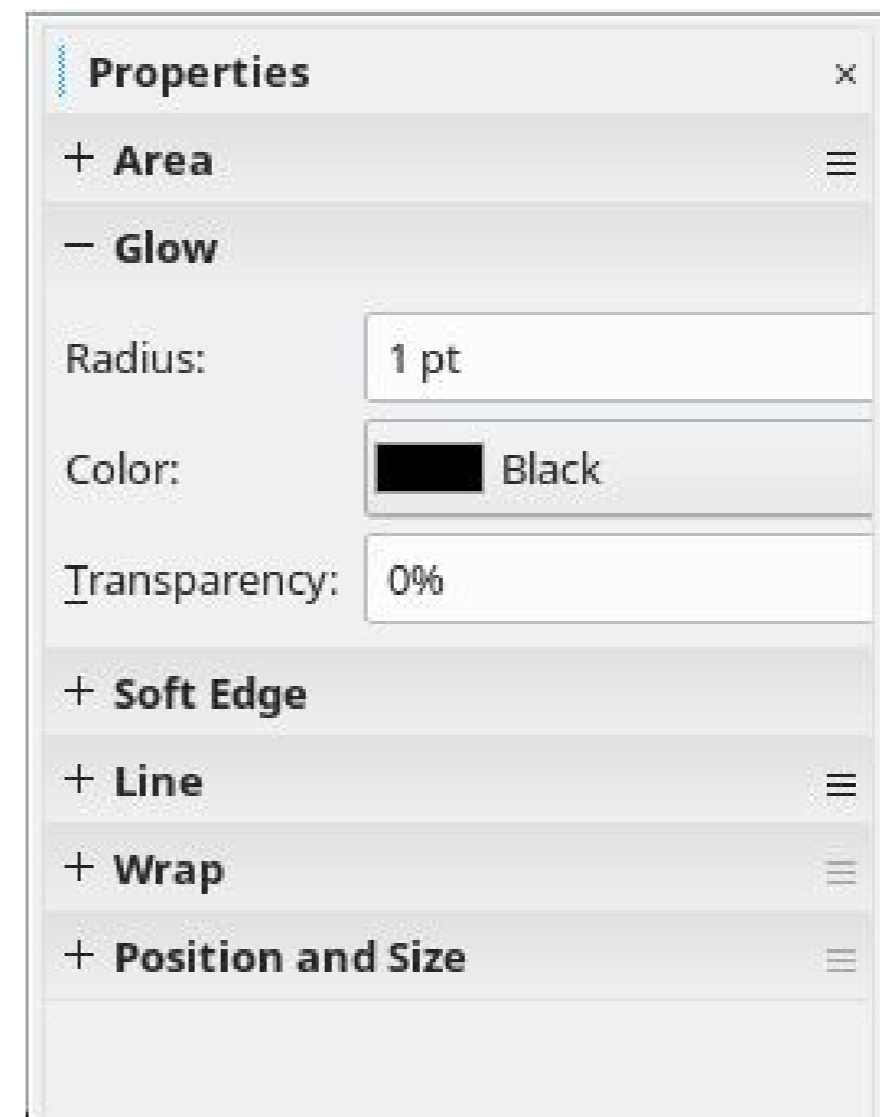


様々な場面で出すことができます

- ☞ 一例： 1. Writerで図形を配置する
- ☞ 2. 挿入したオブジェクトを選択しサイドバーでプロパティを開く



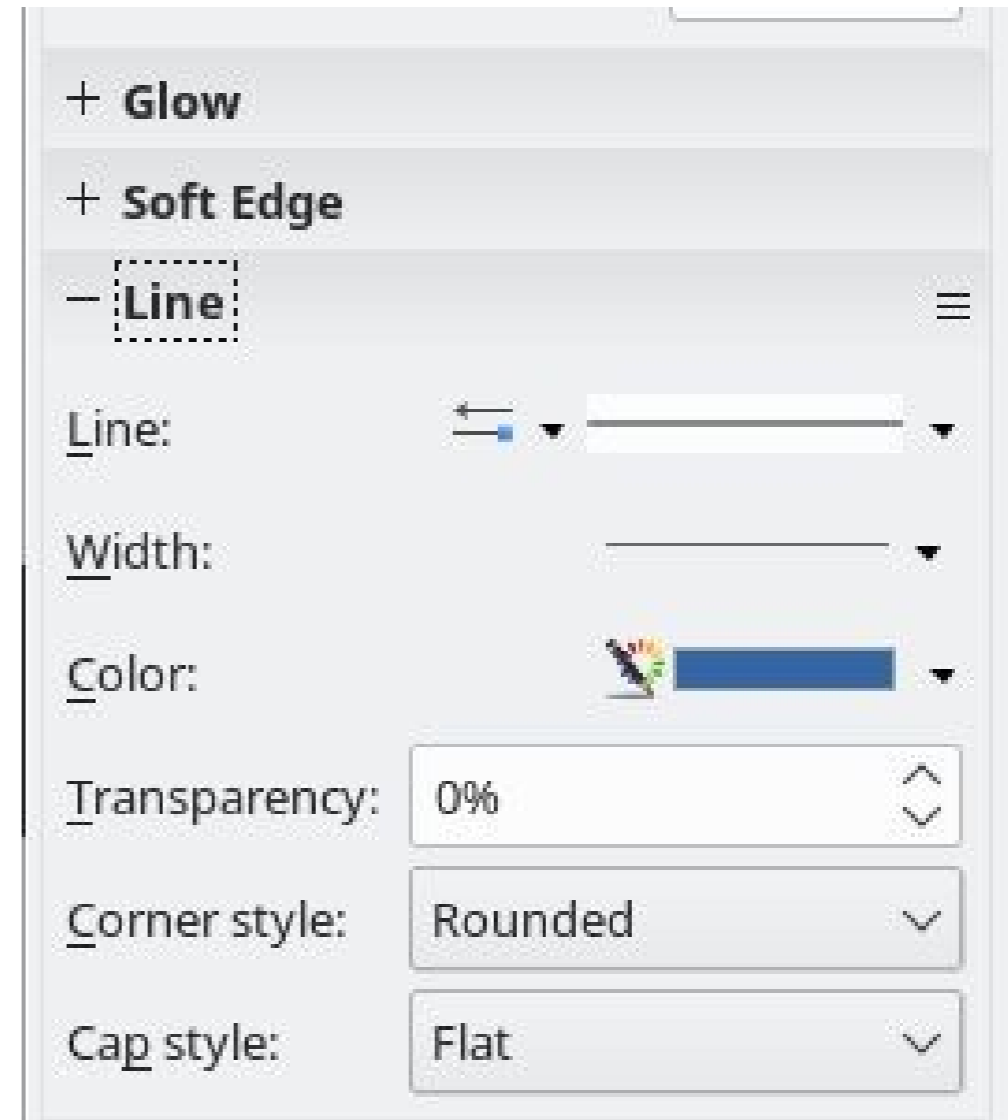
# サイドバー 図形選択時 光彩



様々な場面で出すことができます

- ↳ 一例： 1. Writerで図形を配置する
- ↳ 2. 挿入したオブジェクトを選択しサイドバーでプロパティを開く

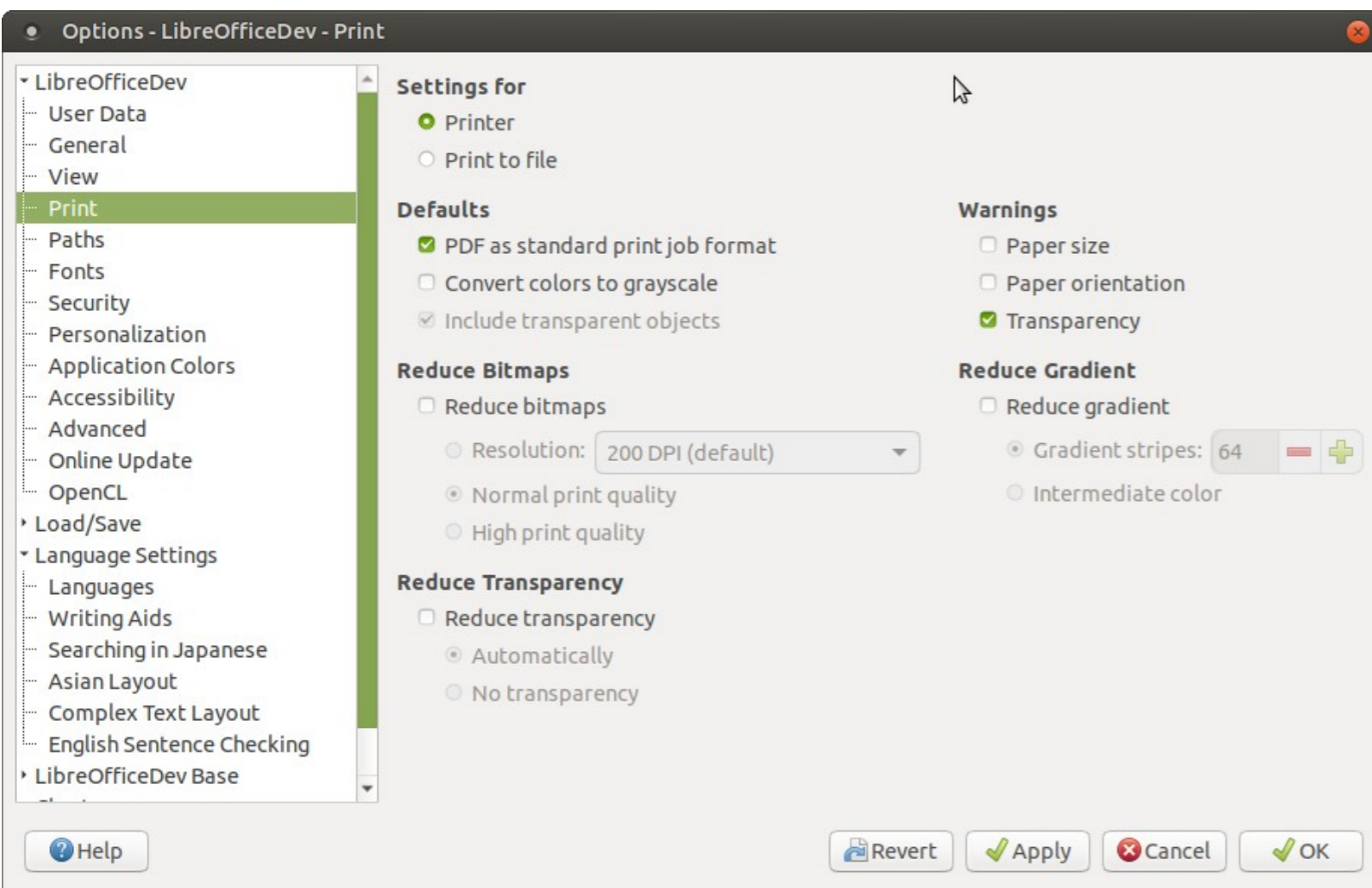
# サイドバー 図形選択時 線



様々な場面で出すことができます

- ↪ 一例： 1. Writerで図形を配置する
- ↪ 2. 挿入したオブジェクトを選択しサイドバーでプロパティを開く

# オプション > 印刷

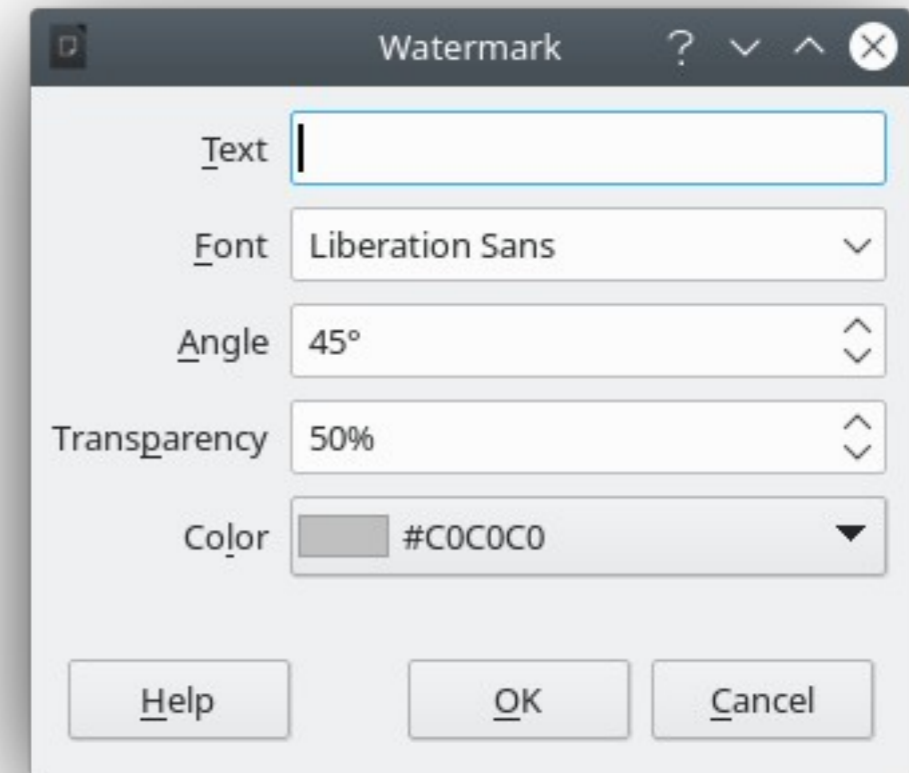


様々な場面で出すことができます

☞ 一例： ツール > オプション > LibreOffice > 印刷

Writer 固有

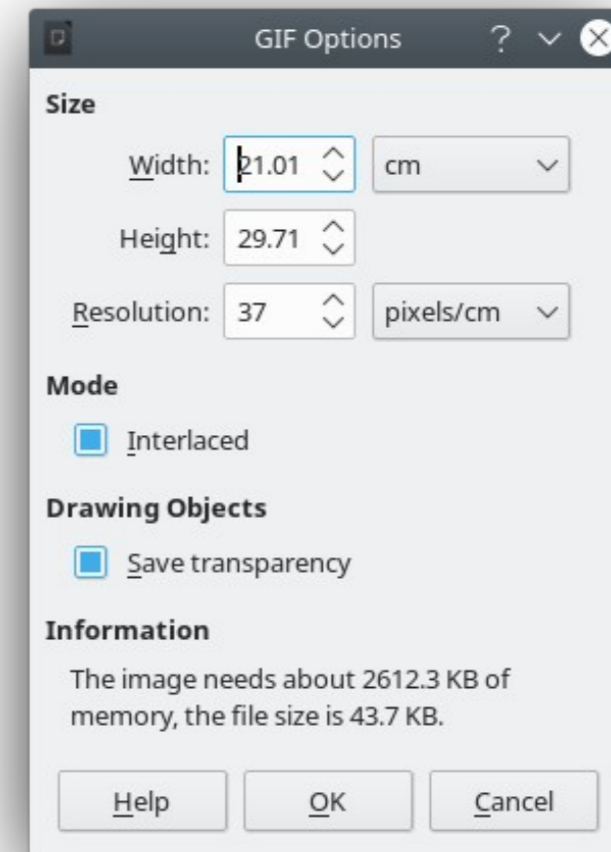
# 透かし



Writerで使えます  
メニュー>書式>透かし

Draw固有？

# GIF形式のエクスポート



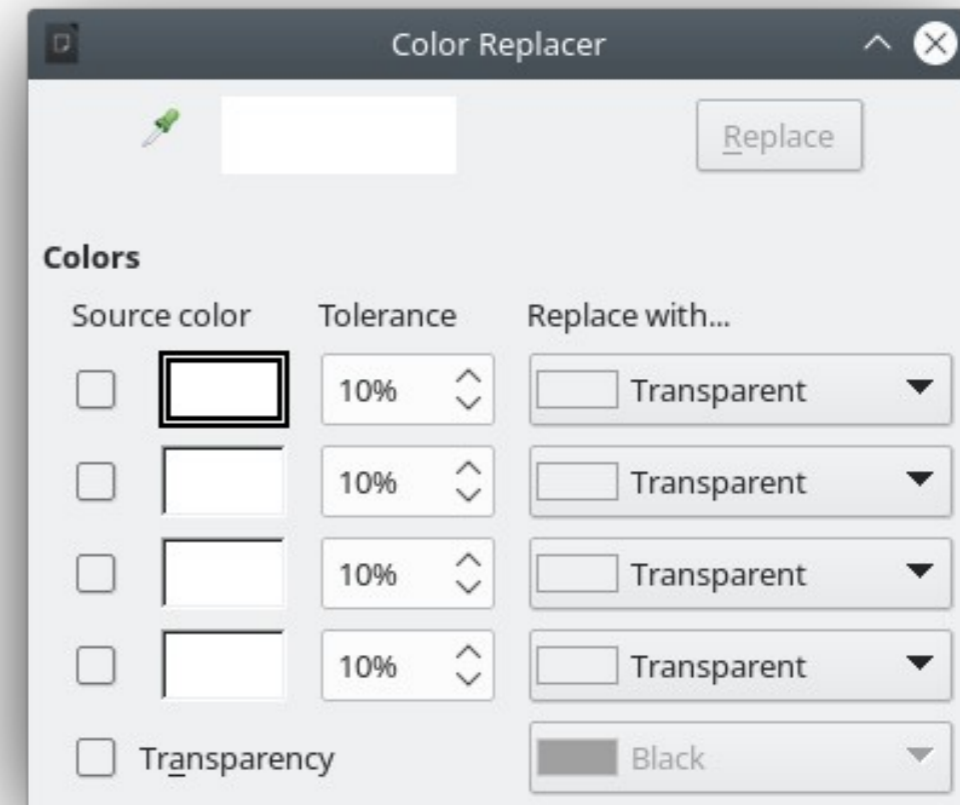
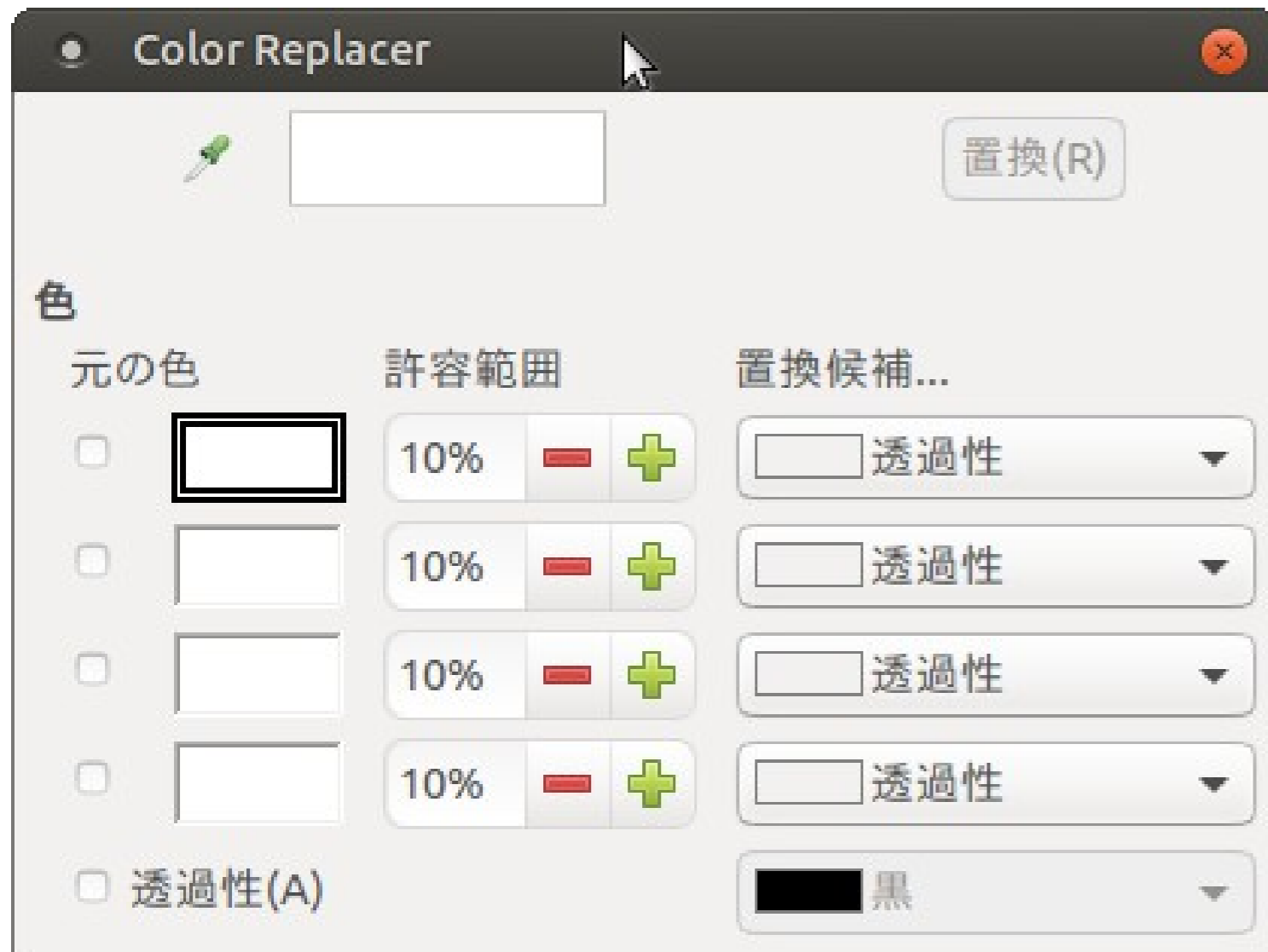
Drawで

- ↳ 1. ファイル>エクスポート
- ↳ 2. ファイル形式をgif にして名前を入力後保存
- ↳ 上記のウインドウが出てきます

Impress/Draw



# 色の置換



Draw/impressで  
↳ 1. ツール > 色の置換  
↳ 著者機能わかりません。